

降誕後第1主日（聖書協会共同訳）

全能の神よ、あなたは驚くべきみ業によりわたしたちをみかたちに似せて造られ、さらに驚くべきみ業により、み子イエス・キリストによって、その似姿を回復してくださいました。どうか、主が人性をとって、わたしたちのうちに来られたように、わたしたちも主の神性にあずからせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 イザヤ書 61章10－62章3節

61:10 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜び躍る。主が救いの衣を私に着せ、正義の上着をまといわせてくださる。花婿が頭飾りをかぶり、花嫁が装飾品で飾るように。11 地が芽を生えさせ、園が蒔かれた種を芽生えさせるように、主なる神はすべての国々の前で、正義と賛美を芽生えさせてくださる。」

62:1 シオンのために、私は口を閉ざさず、エルサレムのために、私は沈黙しない。その義が光のように現れ、救いが松明のように燃えるまで。2 国々はあなたの義を見、王たちは皆、あなたの栄光を見る。あなたは、主の口が定める新しい名で呼ばれる。3 あなたは主の手の中で誉れある冠となり、神の手のひらの上で王冠となる。

詩 編 第147編12－20節

12. エルサレムよ、主をほめよ // シオンよ、神をたたえよ
13. 神はあなたの門のかんぬきを堅め // その中に住む子らを祝福される
14. 神は国々に平和をもたらし // よい麦であなたを養われる
15. 神は地に向かって仰せになり // み言葉はすばやく走る
16. 神は羊の毛のように雪を降らせ // 灰のように霜をまかれる
17. 神は氷をパンくずのように落とされる // だれがその寒さに耐えられよう
18. 神はみ言葉を遣わして、これを溶かし // 息を吹きかけられると、水が流れる
19. 神はみ言葉をヤコブに知らせ // 定めとおきてをイスラエルに告げられる
20. 神はほかの国民にはそうされず // 彼らはそのおきてを知らない、ハレルヤ

使徒書 ガラテヤの信徒への手紙 3章23－25、4章4－7節

3:23 真実が現れる前は、私たちは律法の下で監視され、閉じ込められていました。やがて真実が啓示されるためです。24 こうして律法は、私たちをキリストに導く養育係となりました。私たちが真実によって義とされるためです。25 しかし、真実が現れたので、私たちはもはや養育係の下にはいません。

4:4 しかし、時が満ちると、神は、その御子を女から生まれた者、律法の下に生まれた者としてお遣わしになりました。5 それは、律法の下にある者を贖い出し、私たちに子としての身分を授けるためでした。6 あなたがたが子であるゆえに、神は「アッパ、父よ」と呼び求める御子の霊を、私たちの心に送ってくださったのです。7 ですから、あなたもはや奴隷ではなく、子です。子であれば、神による相続人でもあるのです。

福音書 ヨハネによる福音書 1章1－18節

1:1 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。2 この言は、初めに神と共にあった。3-4 万物は言によって成った。言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に成ったものは、命であった。この命は人の光であった。5 光は闇の中で輝いている。闇は光に勝たなかった。6 一人の人が現れた。神から遣わされた者で、名をヨハネと言った。7 この人は証しのために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼によって信じる者となるためである。8 彼は光ではなく、光について証しをするために来た。9 まことの光があった。その光は世に来て、すべての人を照らすのである。10 言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。

ヨハ 1:11 言は自分のところへ来たが、民は言を受け入れなかった。12 しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には、神の子となる権能を与えた。13 この人々は、血によらず、肉の欲によらず、人の欲にもよらず、神によって生まれたのである。14 言は肉となって、私たちの間に宿った。私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。15 ヨハネは、この方について証しをし、大声で言った。「『私の後から来られる方は、私にまさっている。私よりも先におられたからである』と私が言ったのは、この方のことである。」16 私たちは皆、この方の満ち溢れる豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを与えられた。17 律法はモーセを通して与えられ、恵みと真理はイエス・キリストを通して現れたからである。18 いまだかつて、神を見た者はいない。父の懐にいる独り子である神、この方が神を示されたのである。